

ながはま 社協だより

2020.8.15

57
号



社会福祉法人 長浜市社会福祉協議会

〒 529-0341 滋賀県長浜市湖北町速水 2745

長浜市役所湖北支所 3階

TEL.0749-78-8294 FAX.0749-78-8800



ホームページ



Face book



地域をささえる人たち

西黒田きんたろうサポート会

地域福祉に関わる国の動向

地域共生社会の実現に向けた地域づくり



▲草刈りの依頼（作業前）



▲草刈りの依頼（作業後）



▲お買い物終わりにちょっとひといき

参加者の声



薬もいろいろ、ちょっとしたことやけど身内に頼みにくいことをサポート会にお願ひしています。
同じ町の人が見に来てくれるので、安心して強いわ。
バイクや自転車に乗れないし、買い物に連れて行ってもらえると、ほんまにありがたいです。
自分の目で見え買物物ができて嬉しいです。

※転倒予防教室が終わってから、

買い物ツアー

当初は、スーパーを先に行った後に、ドラックストアに行くルートになっていましたが、夏場は生ものが傷んでしまうので、ルートを逆にする等、サポーターの方々は、常に参加者の声や気持ちを大切にされ、より良い方向に活動をすすめておられます。

※「転倒予防教室」
西黒田地区の高齢者を対象とした健康づくり体操活動。

活動内容

サポーター（地域のボランティア）が今まで培った経験や得意なことを生かし、支えあい活動に取り組まれています。

西黒田きんたろうサポート会の生活支援の一つであるお買い物ツアーは、参加者を募り、近隣のスーパーやドラックストアを車でまわります。道中の車内は、世間話に花が咲き、笑い声が絶えることがなく皆さんの憩いの場となっています。

成り立ち

市内の活動団体

- ◆余呉元気かい ◆かんだサポート会 ◆スマイルサポート西浅井 ◆下草野お互いさま会 ◆虎姫たすけあい隊

活動の輪が各地区に、広がっています。長浜市社会福祉協議会では、生活支援ボランティア団体の設立・活動支援をおこなっています。

お問合せ

地域福祉課 TEL 0749-62-1804

西黒田きんたろうサポート会

～生活支援ボランティア団体～

生活支援ボランティア団体とは

日常生活の中の様々な生活課題や困りごとを、地域の住民自身が主体的にその課題解決に向けて活動する団体です。



▲市役所の手続きの付き添いの様子

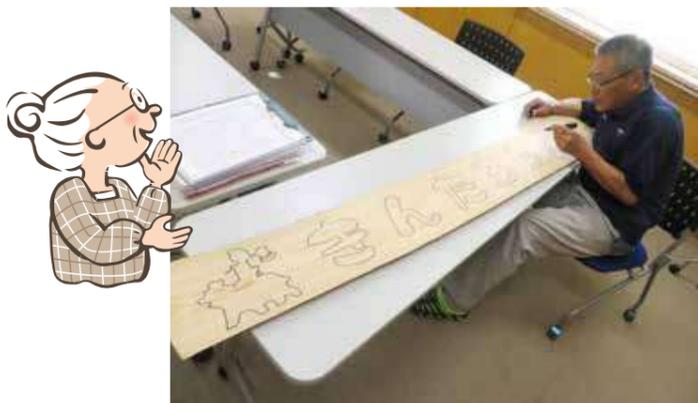
今後の活動

皆さんの集える

居場所を計画しています

その名も「きんたろう茶屋」

「サポーターで家におられる方に常駐してもらい、お茶やコーヒーを飲んだりできる場所を考えています」居場所づくりをし、サポート会がより活動がしやすくなるようにと考えておられます。



▲きんたろう茶屋 手作り看板作成中

Vol.26 地域を支える人たち

特集

地域福祉に関わる国の動向

地域共生社会の実現に向けた地域づくり

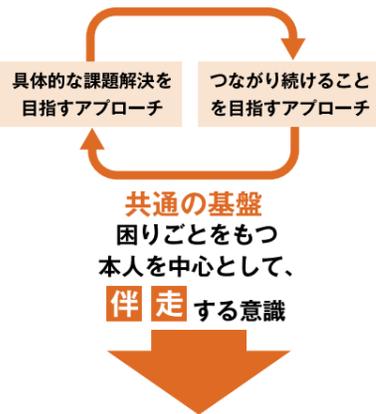
令和元年12月26日に「地域共生社会に向けた包括的支援と多様な参加・協働の推進に関する検討会（地域共生社会推進検討会）の最終とりまとめが公表されました。長浜市社会福祉協議会でも、地域共生社会の実現に向けて、事業展開をおこなっています。福祉の分野だけでなく、様々な分野の活動と連携し、誰もが「住んで良かった」と感じられる長浜市をつくりまします。

「地域共生社会とは、子ども、高齢者、しょうがい者などすべての人々が地域、暮らし、生きがいを共に創り、高め合えることができる社会」

（二）ミッホン（一）徳経活躍プラン（2019年6月2日閣議決定）

地域共生社会の理念とは、制度・分野の枠や「支える側」「支えられる側」という従来の関係を超えて、人と人、人と社会がつながり、一人ひとりが生きがいや役割をもち、助け合いながら暮らしていけること、包摂的な「コミュニティ、地域や社会をつくる」という考えです。

福祉の領域だけでなく、対人支援領域全体、一人ひとりの多様な参加の機会や地域社会の持続といった地域創生、まちづくり、住宅、地域自治、環境保全、教育など他の領域にも広がっています。



個人が自立的な生活を継続できるよう、本人の意向や取り巻く状況に合わせ、2つのアプローチを支援の両輪として組み合わせていくことが必要。

なぜ「地域共生社会」を目指す必要があるのか？

かつては、地域の相互扶助や家族同士の助け合いなど、地域・家庭・職場といった人々の生活の様々な場面において、支え合いの機能が存在しました。

しかし、高齢化や人口減少が進み、人々の生活領域における支え合いの基盤が弱まってきています。暮らしにおける人と人とのつながりが弱まる中、これを再構築することで、人生における様々な困難に直面した場合でも、誰もが役割をもち、お互いが配慮し存在を認め合い、そして時に支え合うことで、孤立せずにその人らしい生活を送ることができるような社会としていくことが求められています。

また、人口減少の波は、多くの地域社会で社会経済の担い手の減少を招き、それを背景に、耕作放棄地や、空き家・商店街の空き店舗など、様々な課題が顕在化しています。地域社会の存続への危機感が生まれる中、人口減少を乗り越えていく上で、社会保障や産業などの領域を超えてつながり、地域社会全体を支えていくことが、これまでにも増して重要となっています。

（厚生労働省「地域共生社会を提案する背景より」一部引用）

福祉政策の新たなアプローチ

「支援の両輪」

個人や世帯を取り巻く環境の変化により、生きづらさやリスクが多様化・複雑化していることを踏まえて、一人ひとりの人生・生活が尊重され、複雑かつ多様な問題を抱えながらも、社会との多様な関わりを基礎として自立的な生活を維持していくことを支援する機能強化が求められています。



地域共生社会の理念

包摂的な
コミュニティ地域や社会
一人ひとりが役割と
生きがいをもち助け合う
制度・分野の枠を超え
暮らしを土台に



長浜市での取り組み

長浜市では、市内各地で「暮らしの支え合い検討会」を開催しています。地域にはどのような課題があるのか、支援を必要とする人はどのような活動を求めているのか、様々な困りごとを受け止め、共有し、困りごとの解決に向けた「仕組み」の検討をしています。さらに、個別ケースからみる地域課題の提供をするなど住民と専門職との連携を深める場としても機能しています。

虎姫地区では「とらひめライフデザインプロジェクト」と題して、活動だけでなく、主体的に活動に関わる「活動者」の育成もしています。「福祉」だけでなく「暮らし」に関わる様々な分野と連携した、地域課題解決の取り組みを推進しています。

伴走型支援と地域住民の気かけ合う関係性によるセーフティネットの構築

地域住民の気かけ合う関係性
一人ひとりの人生・生活は多様かつ複雑であり、専門職による関わりのもと、地域住民が出会い、お互いを知る場や学び合う機会を通じて、地域住民の気かけ合う関係性が生じ広がっている地域もある。

伴走型支援
一人ひとりが多様な複雑な問題に直面しながらも、生きていくこととする力を高め、主体的に自分の生き方を追求できるよう支援していく。そして、「支える」「支えられる」という一方の関係性ではなく、支援者と本人が支援の中で人と人として出会うことで、互いに学び合い、変化する。



セーフティネットの構築に当たっての視点
人と人とのつながりそのものがセーフティネットの基礎となる地域における出会いや学びの場を作り出し、多様なつながりや参加の機会が確保されることで、地域の中での支え合いや緩やかな見守りが生まれる。

また、専門職による伴走型支援の普及や、地域に開かれた福祉の実践によって、個人と地域・社会とのつながりが回復し、社会的包摂が実現される。これらが重なり合うことで、地域におけるセーフティネットが充実していく。制度設計の際には、セーフティネットを構成する多様なつながりが生まれやすくなるための環境整備を行う観点と、専門職等の伴走によりコミュニケーションに基づき戻していく社会的包摂の観点が重要。



活動者も、活動が変化する中で、個人や、暮らしが関心の中心となった時に、活動者同士が出会い、お互いが学び、多様な化学変化を起こします。

多様な主体による 地域活動の展開における 出会い・学びのプラットフォーム

「自らの地域で活躍したい」「地域を元気にしたい」といった地域活性化を願ったまちづくり活動が、地域の様々な主体との交わりを深め、学ぶ中で、福祉（他者への幸せ）へのまなびが向けられています。

そして、個別支援をきっかけとする地域づくりの実践に関しては、個人を地域につなげるための地域づくりから、地域における課題へ一般化し、地域住民を中心とした地域づくりを開いていくことで、持続性を得ていく過程がみられています。

このような反応はさまざま実践においてみられており、今後の政策の視点として、地域において多様な主体が出会い学びあう「プラットフォーム」をいかに作り出すか、という検討をおこなっていくことが求められています。



ボランティア情報紙



～健康とボランティア～ Vol.4

「がんばれるうちは頑張るわ」



ばばあきこ
馬場昭子さん

よつば会のボランティアで大活躍！ 昭和2年生まれの現在93歳！

65歳の時、友達に誘われ布絵本の製作や古切手を整理するボランティア活動を始められた馬場さん。現在は集まった古切手を、自宅にて整理しておられます。「今は足が弱ってしまい、活動されている場所まで行けなくなったので、ボランティアの仲間が自宅まで古切手を持って来てくれるので活動ができます。寝転んでばかりは居られないので、切手の整理をしていると寂しさがまぎれます。これからも手先が動く限り頑張ります！」と笑顔で話されました。現在よつば会の仲間を支えられ、自宅で気軽に楽しくできるボランティア活動に取り組んでおられます。

あたたかい思いのこもった マスクをありがとうございます！

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、多くのボランティアの皆さんの活動が自粛されています。自粛中の空いた時間を使ってボランティアさんに市内の希望される高齢の一人暮らしの方や高齢世帯、しょうがい者の方に向けて手作りマスクの依頼をお願いしました。皆様のあたたかい気持ちがこもった手作りマスクを、現在1000枚近く届けていただきました。マスクは、色とりどりの素敵なもので「自宅にあった生地で作ったよ」「布がなかったので、ガーゼやハンカチで作ったわ」「現在、ボランティア活動ができないので、マスクならできるので…」と届けてくださいました。

たくさんマスクを見ていると、ひとつひとつに思いを込めて作ってくださったあたたかいお気持ちが、ひしひしと伝わってきます。新型コロナウイルス感染症を機に、新たに広がっていくあたたかいボランティアの輪。多くの方が大変な思いを抱えて生活している中で、ボランティア活動に参加して下さる皆さんのお気持ちはかけがえないものです。今だからこそ、誰かに役立ちたい気持ちを形にし、お互いを思いやり、みんなでこの局面を乗り越えましょう。



募集

「えくすてんど」への掲載記事を募集しています。ボランティア登録されているグループで、自分たちのボランティア活動を知ってほしい方・グループの会員募集などはありませんか？掲載しますので、ボランティアセンターまでお電話ください。また、ボランティア活動をされている方がおられましたら、ご紹介ください。

詳しくは 長浜市社会福祉協議会
地域福祉課ボランティアセンター
TEL 0749-62-1804 までお問い合わせください。

滋賀県の平均長寿
ボランティア活動で
いつまでも元気に!!

平均寿命

男性 81.78歳 (全国 1位)
女性 87.57歳 (全国 4位)

健康寿命

男性 79.47歳 (全国 2位)
女性 84.03歳 (全国 3位)

健康な生活習慣をもっている人が多く、それを支える生活環境が整っている！
その生活習慣の中には、たばこを吸う人が少ない、多量飲酒をする人が少ない等の中にボランティアをする人が多い(男性2位・女性4位)

滋賀県庁HPより抜粋
「県の平均寿命 健康寿命について」

福祉に

その1

関係するマーク

ヘルプマーク



しょうがいのある人に対応した施設、設備やルールなどの存在を示したり、しょうがいのある人が支援を必要としていることをわかりやすく伝えるため、しょうがい者に関する様々なマークがあります。これらは国際的に定められたものや、しょうがい者団体が独自に策定して普及を進めているものもあります。

しょうがいには、聴覚しょうがいや身体内部のしょうがいなど、外見からはわからないものもあり、しょうがいのある人が誤解や不利益を受けたり、我慢を強いられたりすることもあります。私たち一人ひとりがしょうがいのことを知り、しょうがいの有無にかかわらず、互いを尊重し合いながら共生する社会とならなければなりません。

ヘルプマークについて

義足や人工関節を使用している方、発達しょうがいや精神しょうがい、知的しょうがいのある方、内部しょうがいや難病の方、妊娠初期の方など、援助や配慮を必要としていることが外見からは分からない方がいます。そうした方々が周囲の方に配慮を必要としていることを知らせることで、援助を得やすくなるよう作成されたマークです。

ヘルプマークを身につけた方をみかけたら

電車・バスの中で、席をお譲りください

外見では健康に見えても、疲れやすかったり、つり革につかまり続けるなどの同じ姿勢を保つことが困難な方がいます。また、外見からは分からないため、優先席に座っていると不審な目で見られ、ストレスを受けることがあります。

駅や商業施設などで、声をかけるなどの配慮をお願いします

交通機関の事故等、突発的な出来事に対して臨機応変に対応することが困難な方や、立ち上がる歩く、階段の昇降などの動作が困難な方がいます。

災害時は安全に非難するための支援をお願いします

視覚や聴覚などにしょうがいがあり状況把握が難しい方、肢体にしょうがいがあり自力での迅速な避難が困難な方がいます。

配布場所

- 長浜市しょうがい福祉課
- 北部振興局ながはまワエルセンター
- 市立長浜病院・市立湖北病院
- 湖北健康福祉事務所(長浜保健所)

長浜米原しょうがい児者基幹相談調整センター TEL 0749-62-1804

こんにちは

地域包括支援センターです

No.1

地域包括支援センターは、高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けるための総合相談窓口です。相談無料で、秘密厳守です。介護・福祉・保健・医療など、日常の生活で困ったことや疑問に思ったことなどがありましたら、お気軽にご相談下さい。

最近足が弱くなって楽しみのグラウンドゴルフができなくなりました。このまま動けなくなるのはイヤなので何か方法がないかと思い、地域包括支援センターに相談しました。職員さんが一緒に考えて下さり、自宅でもできる運動メニューを教えてくださいました。

母が骨折して入院した時、病院で介護保険を申請するよう勧められました。地域包括支援センターに相談したら、介護保険の申請手続きと退院の準備がスムーズにできました。

近所に気になる一人暮らしの方がいます。ごはんもきちんと食べておられるのかよくわかりません。だんだん車の運転も危なくなってきたので心配です。地域包括支援センターに相談したら訪問してくれました。



施設名称	担当エリア	住所・電話番号
南長浜地域包括支援センター	長浜・六荘・西黒田・神田	朝日町19-3(長浜西部福祉ステーション内) 0749-65-8352
神照郷里地域包括支援センター	神照・南郷里・北郷里	神照町288-1(長浜北部福祉ステーション内) 0749-65-8267
浅井びわ湖姫地域包括支援センター	浅井・びわ湖姫	宮部町3445(虎姫生きがいセンター内) 0749-73-2653
湖北高月地域包括支援センター	湖北・高月	高月町西物部73-1(高月福祉ステーション内) 0749-85-5702
木之本余呉西浅井地域包括支援センター	木之本・余呉・西浅井	木之本町黒田1221(長浜市立湖北病院内) 0749-82-3570

在宅介護サービス

利用件数 延べ **130,548**件

住み慣れた自宅で安心して暮らせる通所や訪問の介護サービス、施設入所サービスに取り組みました。

介護サービス各事業延べ利用件数

居宅介護支援事業 …… **7,450**件 障害者等移動支援事業… **14,369**件
 介護予防支援事業 …… **7,123**件 地域密着介護事業 …… **4,465**件
 ティサービス事業 …… **49,319**件 訪問入浴介護事業 …… **1,369**件
 ホームヘルプサービス事業… **37,719**件

施設介護事業

特別養護老人ホーム… **592**件 ショートステイ… **6,575**件

公益事業

地域包括支援センター

支援件数 延べ **16,952**件

神照郷里地域包括支援センター、浅井びわく姫地域包括支援センター、湖北高月地域包括支援センターの運営を行いました。

高齢者の総合相談窓口として相談内容に応じて、医療・保険・福祉・介護サービスの紹介や生活支援について各関係機関と連携しました。

● 高齢者虐待研修

福祉団体等へ高齢者の虐待について 早期発見早期対応に向けて出前講座を行いました。

● 認知症キャラバン・メイト絵本教室

長浜市内の子どもたちに認知症について理解を深める活動を支援しました。

新役員紹介

役職	氏名(順不同・敬称略)	就任年月日
理事	長尾 一成	2020.7.10
理事	福永 武浩	2020.7.10
評議員	福嶋 一夫	2020.3.12
評議員	徳田 吉行	2020.3.12
評議員	辻井 知男	2020.3.12
評議員	山岡 孝明	2020.3.12
評議員	杉本 幸久	2020.3.12
評議員	山口 幸代	2020.7.2
評議員	柴原 和美	2020.7.2
評議員	伊藤 悦子	2020.7.2
評議員	角川 智子	2020.7.2
評議員	吉川 嘉枝	2020.3.12
評議員	杉江 紀子	2020.7.2

長浜市社会福祉協議会は様々な福祉活動に取り組みました。

令和元年度 事業報告

記載の事業・活動は令和元年度事業の一部抜粋です。詳しくは、各社協窓口設置の事業報告書もしくは、社協ホームページをご覧ください。

地域福祉の推進

福祉活動支援事業

● 日常生活支えあい促進事業

住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らせる地域となるよう、身近な支えあい活動の支援をしました。

● 子育て支援事業

未就園児と保護者を対象に地域とのふれあいの場を支援しました。

● 地区社協支援事業

長浜市内15地区の地区社会福祉協議会(福祉の会)の活動支援をはじめ、他分野で活動されている福祉団体の活動支援や助成を行いました。未就園児と保護者を対象に地域とのふれあいの場を支援しました。

生活相談支援事業

支援件数 延べ **20,270**件

しょうがい等で判断能力が不十分な方に対して、金銭管理の支援や福祉サービスの利用手続きの支援等を行いました。

● 長浜市成年後見・権利擁護センター

● しょうがい相談支援事業所 ふらっと・ナノハナ

● 長浜米原しょうがい児者基幹相談調整センター

ボランティア支援事業

● 災害ボランティアセンター

平常時からのネットワークづくりと、災害ボランティアセンターの機能強化に取り組みました。

● ボランティア調整

ボランティアと依頼者(自治会やサロン等)の活動依頼の調整を行いました。

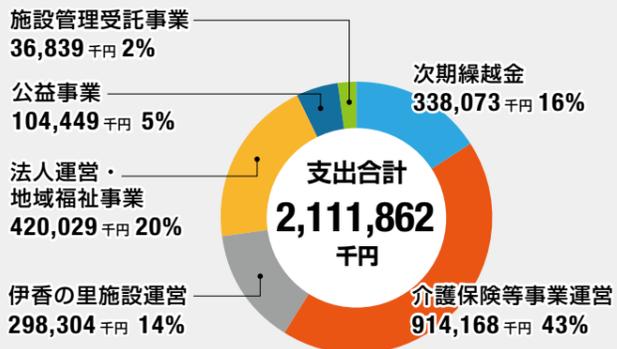
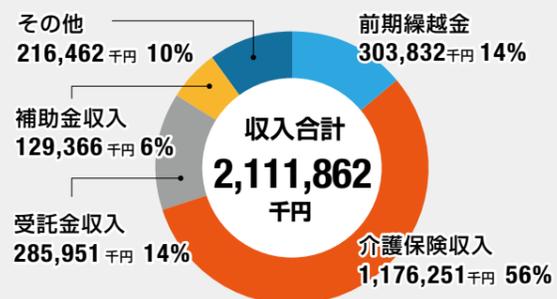
● 福祉教育

長浜市内の小中学校において、「福祉の心」を育むために、体験学習や当事者の方の話を通して、福祉教育の推進に取り組みました。

● 福祉出前講座

自治会や団体へ見守り活動や健康づくりなど様々な分野の出前講座を行いました。

令和元年度 一般会計決算のあらまし



TOPICS

フードドライブを
開催しました!

フードドライブとは?

ご家庭で余っている未利用食料品を持ち寄り、必要としている方々へ寄付する活動です。

新型コロナウイルス感染症拡大により、これまでの生活とは違った新たな負担が生じているなか、地域での支えあい、助けあう関係(絆)づくりが必要とされています。

長浜市では、「ながはまおもいつながるプロジェクト」を立ち上げ、支援を必要とする方々へ向け長浜市民の皆さんから食料品・寄付金を募り、フードドライブ・暮らしの相談会を開催しました。



参加者アンケートより協力いただいた方々へメッセージ

・私たち学生が困難な中、たくさんの食品提供ありがとうございます。生活の足しにして食べていきたいと思えます。この食品で力をつけ、これからの大学生活、しっかりがんばっていききたいと思えます。

・今回のフードドライブに食品を寄付していただき本当にありがとうございました！バイトが減って困っていたので助かりました。

・今回はとてもたくさんの食品を提供して頂きましてありがとうございました。大切に使用させていただきたいと思えます。長浜の優しさに心があたたかくなりました



フードドライブ寄付者一覧

寄付者名	金額
南郷里国民学校 昭和21年3月卒業生	11,952 円
長浜市職員有志	1,044,000 円
大橋 正英	3,000 円
長浜市社会福祉協議会 職員有志	143,022 円
匿名等 10 件	297,185 円
合計	1,499,159 円

第1回 暮らしの相談会・フードドライブ

日時:6月13日(土)10:00~15:00
 対象:長浜市内在住者
 内容:食料品の提供、生活での困りごとに関する相談

第2回 フードドライブ

日時:7月10日(金)11:00~19:00
 対象:ひとり暮らしする長浜市内教育機関就学生
 内容:食料品の提供

第3回 フードドライブ

日時:7月18日(土)・19日(日)9:30~16:30
 対象:生活福祉資金借入世帯、長浜市自立相談支援窓口相談者
 内容:食料品の提供

あなたも、認知症キャラバン・メイトになりませんか？

06

「認知症キャラバン・メイト」とは…？
「認知症サポーター養成講座」の講師役です。
3年に1回の開催です。
興味のある方は、是非ご参加ください。

認知症サポーター ……地域で暮らす認知症の人や
その家族を応援する人

日時	令和2年 9月17日(木) 9:30-16:30
場所	湖北福祉ステーション (湖北町速水1860)
申込締切	令和2年 9月3日(木)
お問合せ	地域福祉課 長浜センター TEL 0749-62-1804

善意銀行

令和2年 4月15日～令和2年 7月15日

金銭口座(敬称略)

氏名	金額(円)
なごみ会	10,000
藤田治彦	2,000
株式会社 明豊建設 安全衛生協力会	117,000
中沢芳一	20,000
松波板金	60,000
安原昌和	1,132
扶桑工業株式会社	200,000
こあじさい	20,000
ワークマン長浜店	9,701
匿名6件	155,440
合計	597,273

物品口座

氏名	物品名
横田清弘	米
伏木瑞朱	マスク 6箱
長浜市湖北赤十字奉仕団	タオル 60枚
三菱ケミカル株式会社 滋賀事業所	フェイスシールド 1200枚
森里美	紙おむつ
川合区民	手作りマスク
安原道心	手作り健康器具
川北塗料株式会社	防塵マスク 24箱
匿名3件	マスク 1000枚、オムツ、パット、下着と靴下

古切手、ヘルマーク、使用済テレフォンカード、ペットボトルキャップ、割り箸、書き損じハガキのご協力ありがとうございました。

レーク伊吹農業協同組合

琵琶湖と伊吹山に囲まれたJAレーク伊吹は
人と自然と街を愛で優しく包みます。



〒521-0062 滋賀県米原市宇賀野280番地1
TEL:0749-52-6520(代) http://www.lakeibuki.jas.or.jp

長浜北部福祉ステーション、 長浜東部福祉ステーション事業

退職世代の方を対象に、生きがいづくりや地域の仲間づくりに、また、新しい趣味の1つとして講座を開催し、活動的で豊かな余暇を応援します。ご参加をお待ちしています。

05

対象	長浜市内在住の方
定員	各回 20名
内容	第1回 藍染 10:00～12:00 第2回 大人のぬり絵 10:00～12:00 第3回 おしゃれしめ縄作り 10:00～12:00
講師	大橋 優子さん
お申込み	参加ご希望の会場に、お申込みください。
参加費	各回、1回300円
受付	※定員になり次第、受付を終了します。

日程・会場

長浜北部福祉
ステーション会場
神照町 288-1

第1回 9月28日(月)
第2回 10月20日(火)
第3回 11月27日(金)

お申込み・お問合せ

長浜北部福祉ステーション
TEL 0749-65-8266

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、事業を延期または中止する場合があります。

長浜東部福祉
ステーション会場
東上坂町1000

第1回 9月29日(火)
第2回 10月13日(火)
第3回 11月26日(木)

お申込み・お問合せ

長浜東部福祉ステーション
TEL 0749-65-6266

れいわ おんど
令和2年度

外国人介護職員初任者研修のご案内

がいかくじんかい ごしよくいんしよにんしゃけんしゅう あんない
外国人介護職員初任者研修
本会では、令和2年度も外国人介護職員初任者研修の開催を予定しております。

開講時期や募集期間などの詳細に
つきましては、決まり次第社協ホームページ等にてお知らせいたします。

お問い合わせ 介護事業課 TEL 0749-78-8294

地域の繁栄に奉仕する長浜金融協議会

京都銀行
関西みらい銀行
大垣共立銀行
滋賀銀行
長浜信用金庫

みんなおいで～おもちゃ図書館

01

*おもちゃ図書館は未就園児とその保護者を対象としています。たくさんのおもちゃと広いお部屋でのびのび遊びませんか？
*おとうさん、おかあさん、おじいちゃん、おばあちゃん、お友だち、みんな気軽に遊びに来てね！
*イベントは事前申込が必要です。(定員になり次第、受付を終了します)

シャボン玉遊び

シャボン玉、高くとんでいくな～！

日時	8月25日(火) 10:00～11:30
会場	木之本福祉ステーション
定員	10組
参加費	ひとり 100円

ベビーマッサージ

親子でふれあいを楽しみましょう！

日時	9月16日(水) 10:00～11:30
会場	虎姫生きがいセンター
定員	10組
参加費	ひとり 100円

アロマ体験

いい香りでリフレッシュ！
アロマスプレーを作りませんか？

日時	9月29日(火) 10:00～11:30
会場	木之本福祉ステーション
定員	10組
参加費	ひとり 100円

下記のお問合せ先へお申込みください

通常開放日
とお問合せ先

虎姫会場

【開催】毎月第2、3水曜日 10:00～11:30
【場所】虎姫生きがいセンター(宮部町3445)
【お問合せ】TEL 0749-73-2656

木之本会場

【開催】毎週火曜日 10:00～11:30
【場所】木之本福祉ステーション(木之本町千田53)
【お問合せ】TEL 0749-82-5419

冒険遊び場を開催します！

自由な発想の遊びをとおして、子どもたちの社会性や創造力を育みましょう。

開催日時	8月22日(土)、9月12日(土) 10月17日(土) 10:00～15:00(各日とも)
内容	自然の中で自由に遊びます。また、たき火や弓矢作り、軽食調理を予定しています。 ※内容は各回によって変更があります。
持ち物	帽子、水筒、着替え ※昼食は各自でご用意ください
対象者	園児～小学生 (大人の方もぜひ一緒に参加ください)
開催場所	浅井ふくらの森(道の駅浅井三姉妹の郷裏) (内保町 2843)
お問合せ	地域福祉課 長浜センター TEL 0749-62-1804

えんかふえ

～ひきこもりがちな若者
学校に行きづらい子どもの居場所～

気楽に自由な時間を過ごせる居場所を開催しています。
本を読んだり、ゲームをしたり、おしゃべりしたり、ほっとしたり…。
ひとりで、親子で、友達と…、保護者だけの参加も大歓迎です！ぜひお越しください

日時	毎月第1・3木曜日 (祝日の場合はお休みです) 13:30～16:30
場所	びわ高齢者福祉センタ(難波町 483)
参加費	無料
お申込み	不要です (当日会場にお越しください)
お問合せ	地域福祉課 長浜センター TEL 0749-62-1804

在宅介護者のつどいを開催します

在宅で介護をされている方同士の交流による情報交換やお喋りでリフレッシュしましょう。

内容	開催日時	開催場所	参加費	定員
お祭り気分♪ 江州音頭&ピンゴゲーム	8月26日(水) 13:20～15:00	湖北福祉ステーション (湖北町速水 1860)	300円	20名
気軽に挑戦！ペンアート	9月23日(水) 13:20～14:30	湖北福祉ステーション (湖北町速水 1860)	500円	20名
笑い広がる！幸せ広がる！ 介護者のためのリフレッシュ講座	10月27日(火) 13:20～15:00	湖北福祉ステーション (湖北町速水 1860)	300円	20名

お問合せ 地域福祉課 長浜センター TEL 0749-62-1804

地域福祉活動計画に基づいた
各地区の取り組み紹介

西 浅 井

防災福祉マップを 活用した見守り活動

地 域福祉活動計画では社会情勢や法、制度の改正等に関わり、地域福祉推進の新たな重点として4つの視点が盛り込まれました。

その1つに災害対策基本法の改正と見守り活動があります。近年は台風や地震などの災害が多く発生し、避難行動要支援者名簿を活用した実効性のある避難支援の強化について定められ、災害への対策と合わせてとなり近所の住民が見守り支えあう活動を進めていくことが大切になっています。

西浅井地区では自治会ごとに防災福祉マップの作成を推進しています。防災福祉マップとは、防災の情報と福祉の情報の両方を地図上に落とし込んだものです。災害時に自治会内での危険な箇所や要支援者を記すことで、



▲日ごろの訪問活動



▲防災福祉マップ研修会



▲避難訓練時の声掛け、避難支援訓練

災害時に活用できるだけでなく、自治会内で日ごろからの情報共有の機会として見守り活動の推進につながっていくことを目指しています。防災福祉マップの作成のために自治会、民生委員などが話し合うことで、地域の情報が集まり、防災や見守りなどの活動に対する関心が高まってきています。

また、作成した防災福祉マップを活用した取り組みを推進する自治会が増えています。日ごろからの訪問にはもちろんのこと、避難訓練時の声掛けの際に互いの役割を確認し、地域の状況を改めて知ることができています。

防災福祉マップの更新により自治会内の情報のアップデートをしつつ、自治会それぞれの取り組みを推進していくことで、地域全体で見守り支えあう地域づくりを目指していきます。

生活福祉資金緊急貸付に関するご案内

新型コロナウイルスの影響を受け、収入の減少でお困りの世帯へ、生活福祉資金(特例貸付)として、「緊急小口資金」と「総合支援資金」の貸付制度がありますのでご相談ください。

①緊急小口資金

貸付限度額 20万円
据置期間 1年以内
償還期限 据置期間終了後2年以内

②総合支援資金

貸付限度額 (2人以上の世帯)20万円以内
(単身世帯)15万円以内
貸付期間 原則3カ月以内
据置期間 1年以内
償還期限 据置期間終了後10年以内



①、②ともに、無利息、連帯保証人不要で、申込期日は9月30日までです。
貸付に関するお問い合わせは、地域福祉課資金担当までお電話ください。

お問い合わせ：TEL 0749-62-0101